

# 熊本大学法学部地域公共人材クラス 地域公共演習Ⅰ第5回（10月31日） 活動紹介

熊本大学法学部地域公共人材クラスでは、1年次後期の地域公共演習Ⅰにおいて、地域の経済を学ぶ機会を設けています。第5回講義では、熊本銀行ソリューション営業部門からゲストスピーカーをお迎えし、金融教育・TSMCがもたらす経済効果に関する講義をお聞きした後、講義内容に関する意見交換を行いました。TSMCの経済効果について、詳しい説明を受けた学生たちの多くは、そのプラスの経済効果への期待とともに、水をめぐる問題などへの危惧なども併せて考えさせられたようです。



公務員となって地域貢献に携わる仕事をしたいと希望する本クラスの多くの学生にとって、銀行による地域振興への関わりを知ることが将来の活動の幅を広げる良い機会になったようです。1年生の菖蒲谷くんは、「金融機関がビジネスサポート、特に海外への販路拡大支援活動業務を行なっていることに、そこまでするのかと驚きました。」と、銀行業の実態に関する率直な驚きを示していました。



今年度も熊本銀行からゲストスピーカーをお招きする講義は2週連続で実施しており、翌週の内容（事業承継とM&A）も後日紹介予定です。また、今年度の地域公共演習Ⅰでは、1月16日にグループでの最終プレゼンとして三つの企業をお迎えして企業研究報告を実施する予定です。

